

(3)

DAMPING APPARATUS OF PRINTING PRESS

Publication number: JP1232045 (A)

Publication date: 1989-09-18

Inventor(s): KUMAKI TSUNEO

Applicant(s): JPE KK

Classification:

- International: B41F7/24; B41F33/10; B41F7/00; B41F33/04; (IPC1-7): B41F7/24; B41F33/10

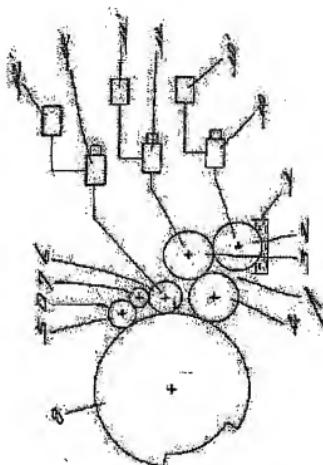
- European:

Application number: JP19880059814 19880314

Priority number(s): JP19880059814 19880314

Abstract of JP 1232045 (A)

PURPOSE: To continuously supply water to a plate cylinder as a definite water film regardless of the speed change of the plate cylinder, by providing an exclusive motor for respectively independently controlling the driving of a water fountain roller and that of a water transfer roller. CONSTITUTION: The speeds of all of a water fountain roller 2, a water transfer roller 3 and a foreign matter removing roller 6 also used as a form roller are independently controlled by exclusive JV motors 10, 11, 12 equipped with JV inverter utilizing control devices 10', 11', 12'. As a result, regardless of the speed change of a plate cylinder 8, water can be continuously supplied to the plate cylinder 8 as a definite water film through a water applying roller 4 and printing quality can be enhanced.



⑫ 公開特許公報 (A)

平1-232045

⑬ Int. Cl.

B 41 F 7/24
33/10

識別記号

府内整理番号

⑬ 公開 平成1年(1989)9月18日

7318-2C
6763-2C

審査請求 有 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 印刷機の給湿装置

⑮ 特 願 昭63-59814

⑯ 出 願 昭63(1988)3月14日

⑰ 発明者 熊木 恒夫 埼玉県大宮市土屋1672-18

⑰ 出願人 ジエービーイー株式会社 埼玉県北本市宮内7丁目176番地

⑰ 代理人 弁理士 杉山 泰三

明細書

発明の名称 印刷機の給湿装置

特許請求の範囲

速度制御装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水元ローラと、速度制御装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水移しローラとをもつことを特徴とする印刷機の給湿装置。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は印刷機の給湿装置の改良に関するものである。

〔従来の技術〕

従来、この種の給湿装置に於て水元ローラと

水移しローラの一方をモータにより直動回転させ他方を從動回転させるようにしたものは知られていた(特開昭59-212268号公報参照)。

〔発明が解決しようとする課題〕

上記した従来のものは水元ローラと水移しローラとの速度比が直動回転側と從動回転側との伝達比で決つてしまつてるので、版刷の速度の高低の広い範囲に亘つて上記各ローラの自由且つ微細なスピードコントロールが個別になすことができなかつた。

本発明は水元ローラと水移しローラとを全く別のモータで動くようにして印刷の品質向上させるようにした印刷機の給湿装置を提供することを目的とするものである。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するために、本発明印刷機の給墨装置は速度制御装置をもつ専用モータにより水元ローラを回転させるようにし、また速度制御装置をもつ専用モータにより水移しローラを回転させるようにしたものである。

〔実施例〕

図に示す実施例は水槽(1)と水元ローラ(2)と水移しローラ(3)と水着ローラ(4)とより構成された給墨装置(4)と、インキ着専用ローラ(5)とインキ着兼用異物除去ローラ(6)とオシレイションローラ(7)とより構成されたインキ装置(4)と、を版刷(8)のまわりに分離型として装備したものであつて、

水元ローラ(2)、水移しローラ(3)およびインキ

装置をもつ専用モータにより駆動する構成とされた水移しローラとをもつことを特徴とするので水元ローラと水移しローラとの各々に対して十方向または一方向に微細なスピードコントロールを行なうことによつて版刷の高度の高低の広い範囲に亘つて同版刷の速度変化に關係なく一定水膜の水を連続的に水着ローラを介して上記版刷に供給するものであつて、印刷の品質を顕著に向上させることができるものであり、所期の目的を完全に達成する優れた効果を奏するものである。

図面の簡単な説明

図は本発明印刷機の給墨装置の実施例を示す

大要図である。

着兼用異物除去ローラ(6)は夫々 JV モータ(10)(11)
及び同 JV モータの JV インバータ利用制御装置(10' 11' 12')とを以て個々に駆動制御するよ
うにし、

水着ローラ(4)は版刷(8)との接着力により從動
回転駆動(フリー回転)するようになされたもの
である。

〔作用〕

本発明は上記の通りであるので水元ローラ(2)
と水移しローラ(3)とは夫々個別に自由且つ微細
にスピードコントロールすることができるもの
である。

〔発明の効果〕

本発明は速度制御装置をもつ専用モータによ
り駆動する構成とされた水元ローラと、速度制

(1)…水槽、(2)…水元ローラ、(3)…水移しロ
ーラ、(4)…水着ローラ、(4')…給墨装置、(5)…イン
キ着専用ローラ、(6)…インキ着兼用異物除去ロ
ーラ、(7)…オシレイションローラ、(8)…インキ
装置、(8)…版刷、(10)…JV モータ、(10')…JV
'…制御装置。

特許出願人 ジェーピーイー株式会社

代理人 弁理士 杉山 勝三

